

老朽化対策工事の現場体験

～老朽化対策工事現場にて、職場体験学習を実施～

昨今、急速に進む社会資本の老朽化を背景に、仙台市内で対策工事が進められている国道48号青葉区折立地内の橋梁の現場にて、仙台市内の中学生10名が橋の老朽状況を見学するとともに、現場で行われている作業の一端を体験していただきます。仙台河川国道事務所では、東日本大震災の復旧復興の現場とともに、こうした老朽化対策工事の現場においても、見学会や体験作業を積極的に行っております。

- 実施日時 平成27年 8月27日(木) 14:00～(1時間程度)
- 集合場所と時間 仙台西国道維持出張所にて10:30に待ち合わせ
仙台市青葉区折立1-1-1
- 実施内容と見学場所 概要説明：仙台西国道維持出張所にて概要説明
見学現場：国道48号 生瀬橋(おいせばし)
仙台市青葉区折立 地内(別添図参照)
- 参加生徒 仙台市立郡山中学校 2学年(10名)

< 発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会 >

お問い合わせ

- 現場における実施内容についてはこちら
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
TEL 022-304-1902
計画課 専門職 ^{はやしだ ひろあき} 林田 浩明 (内線260)
- 教育活動の取り組みについてはこちら
仙台市立郡山中学校
TEL 022-248-0071
2学年担当 ^{しぶや ゆみこ} 渋谷 由美子

案内図

